

木の力を解放 面白いほど 未来を変える

株式会社リグノマテリア



[本社] 東京都千代田区神田多町 2-1-23 神田東山ビル7 階
[宮の郷工場・研究所] 茨城県常陸太田市宮の郷町 473-41
[茨城事務所] 茨城県常陸太田市田渡町 446

DATA

代表者：代表取締役社長 本田 雄
資本金：5,000 万円
従業員数：10 人
採用窓口：総務課
TEL：0294-87-7484
MAIL：info@lignomateria.co.jp
URL：https://lignomateria.co.jp



研究開発部
竹田 亮賢

こんな仕事しています

木材由来の新素材開発に携り、主に「改質リグニン®」を活用した環境配慮型の高機能材料の研究において、実験計画の立案と実施、データ分析を行っています。子どもの頃から森林が好きだったので、自分の興味と仕事と一致する会社だと感じて、就職を決めました。役職の上下間に隔たりがなく、自由に意見交換や情報の共有ができます。日々の研究成果の積み重ねから、持続可能な未来に貢献できる素材の創出することが目標であり、やりがいです。



新しいことに取り組む、チャレンジ精神が養われます。

少人数だからこそ生まれる親密さとチームワークが当社の強みです。

若手の意見を取り入れ、自由な発想を大切にしている環境です。

そんなあなたを求めています

私たちは常陸太田市を拠点に、日本の未来を担う新産業の創出に取り組んでいます。社員一人ひとりの資質や経験を大切に、さらなる成長を支援することで、より良い生産活動と会社の発展につなげています。

当社で活躍する人材は、新たな挑戦に勇気を持って立ち向かい、困難を知恵で乗り越え、最後までやり抜く粘り強さを備えています。こうした資質を持つ方々と共に、日本の未来を切り拓いていきたいと考えています。



改質リグニン® 持続可能な社会に向けて貢献

私たちの主力製品である「改質リグニン®」は、スギを始めとする森林資源が原料となる革新的な高分子素材です。従来、製材に適さないとされてきた大径木や間伐材、未利用材を有効活用でき、限りある石油資源への依存からの脱却、日本の豊富な森林資源を最大限に活かすことが可能になりました。その結果、林業の活性化を促進するとともに、持続可能な社会の実現に大きく貢献しています。私たちの製品は、環境保護と地域経済の発展を両立させ、次世代に向けたより良い未来の創造に寄与しています。

革新的木質新素材の開発と製造で、環境保護と産業発展の両立を目指す。

1. 木質新素材の研究開発：最先端技術と知識を駆使し、環境負荷の少ない高機能木質素材の開発と持続可能な未来を目指す研究を進めています。
2. 木質新素材の製造技術：開発された新素材を効率的に生産するため、最新の製造装置により、高品質な製品を安定的に供給しています。



PRODUCT POINT



木質新素材「改質リグニン®」

「改質リグニン®」は、森林資源由来の新素材として注目を集めており、その可能性は多岐にわたります。製品の独自性：天然物由来でありながら、優れた耐熱性と抗酸化性を兼ね備える素材です。また、森林資源から得られる再生可能なバイオマスであり、その使用により石油由来の材料に比べて環境負荷を低減することが可能です。これは、持続可能な製品サイクルの実現に大きく寄与します。山間地域と林業の活性化：従来、製材としての価値が低いとされてきた森林の大径木や、端コロ（根元）などの林地残材を有効活用します。これにより、未利用資源に新たな価値を見出し、地域経済の活性化に貢献可能です。用途研究・開発：改質リグニンの製造にとどまらず、大学の研究機関と積極的に連携し、さらなる品質向上と新たな用途開発に注力しています。この取り組みにより、改質リグニンの可能性を最大限に引き出し、多様な産業分野での活用を目指しています。